

歯科材料 08 歯科用石こう及び石膏製品
一般医療機器 歯科高温鑄造用埋没材（70900020）

ジーシー セラベストクイック

【形状・構造及び原理等】

形状 ・粉末、液

主成分 ・粉末 ：クリストバライト、石英、ジルコン、酸化マグネシウム、第一リン酸アンモニウム

・液 ：コロイダルシリカ、水

特性

硬化時間 (分)	12
硬化膨張率 (%)	1.3
熱膨張率 (%)	1.1
24時間後圧縮強度 (MPa)	13

原理 ・無水けい酸を主成分とし、リン酸とマグネシアの反応により硬化する高温鑄造用埋没材。

【使用目的又は効果】

歯科用合金を鑄造するのに使用されるりん酸塩を結合材とした埋没材で、鑄造用鑄型として使用する。

【使用方法等】

1) 専用液の希釈

鑄造する合金の種類により、液を下記の比率を目安に水で希釈します。（希釈にはなるべく蒸留水を使用する。）

プレシヤス合金 液1：水1（総膨張 約1.66%）

セミプレシヤス合金 液2：水1（総膨張 約1.80%）

※希釈する場合は、液と水を十分に混合させてから使用します。

2) リングライニング材の内張り

鑄造リングに合わせ、厚さ1mmのジーシーニューキャストイングライナーを、水に濡らさずに1枚内張りします。

3) 界面活性材の塗布

気泡の発生を防ぐため、埋没する前にパターンに界面活性材（ジーシージュールミスト）を塗布し、充分乾燥させます。

4) 粉末・液の計量

混液量は粉末100gに対して、希釈した液22mLが標準です。

5) 練和

手練和で粉末と液を、スパチュラで練和泥を練和カップにすり付けるように30秒間むらなく均一に練和します。手練和後は、真空練和器（ジーシーバキュームミキサー）を使用して60秒間練和します。

6) 埋没

気泡の混入を避けるため、ジーシーバイブレーターを用いて埋没します。

7) 乾燥及び焼却

埋没30分後、800℃に設定したジーシーオートファーネスに入れ、30分以上係留して焼却します。

【使用方法に関連する使用上の注意】

1) 液を水道水で希釈した場合、1ヶ月以上保存するとゲル化することがあるので注意すること。

2) ノンプレシヤス合金には、適切な膨張が得られない場合があるので使用しないこと。

3) レジン系のパターンには界面活性材を使用しないこと。

4) 界面活性材を多量に塗布すると、鑄造面が荒れることがあるので注意すること。

5) 温度によって、硬化時間、膨張が変化することがあるので、粉末・液の温度は20～25℃に保つこと。

6) 粉末・液の温度が20℃以下の場合、硬化が遅くなり面荒れ、バリなどのトラブルの恐れがあるため、埋没後30分以上放置し、硬化を確認してから炉内投入すること。

7) 本材と石こう及び石膏系埋没材を混用すると、双方の硬化時間が遅延することがあるので、練和の際は本材専用の練和容器を使用すること。

8) 手練和が不足すると硬化が不十分になり、面荒れやクラックの原因となるので、必ず練和泥をすり付けるように充分練和すること。

9) 真空器械練和は、真空練和器のカップと攪拌羽根の間に隙間があると練和不良になることがあるので、充分に注意すること。

10) 加圧埋没は、埋没材の硬化を遅延させることがあるので注意すること。

11) 焼却温度は、850℃を超えると面荒れ等の原因となるので注意すること。

12) レジン系のパターンやスプルー線を使用する場合には、急速加熱による焼却は避けること。

13) 液は、電解質たとえば食塩、石こう、酸などの混入によってゲル化し、元にもどらなくなるので、注意すること。

14) 液に、空気中のカビ胞子が入ると浮遊物が発生することがあるので、使用後はすぐに密閉すること（ただし、浮遊物が発生した液を使用しても鑄造上の問題はありませぬ）。

【使用上の注意】

1) 重要な基本的注意

①本材を扱う際（硬化体を研削する場合も含む。）には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。（長期にわたって吸入すると肺が損傷される可能性がある。）

②本材の研削、研磨の際には、目を傷つけないように、防護めがねなどを使用すること。

③本材又は練和物は、目に入らないように注意すること。万一目に入ったときは、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。

④本材を加熱する際には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、加熱により発生するガスを吸入しないこと。

⑤開封後は、できるだけすみやかに使用すること。

⑥本材は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。

⑦本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

・液は0℃以下になると粘性が高くなり凍結し、解凍しても使用できなくなるので、保管する温度に注意する。

・開封後は吸湿しないように密閉して保管する。

・高温多湿の場所を避けて保管する。

・直射日光の当たらない場所に保管する。

・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。

【有効期限】

本材は、包装に記載の使用期限までに使用すること。

※（例 EXP. 2018-06 は

使用期限2018年 6月を示す。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 ：大成歯科工業株式会社

発売元 ：株式会社ジーシー

住所 ：〒113-0033

東京都文京区本郷3丁目2番14号

電話番号 ：（お客様窓口）0120-416480